

第3期(2005年度)SSCS (Small Schools for Civil Society)

インターンシップ奨励プログラム

活動カリキュラム(2005年6月~2006年6月)

団体概要

記入日 2005年2月

団体名 (小さな学校)	特定非営利活動法人 特定非営利活動法人びーのびーの (略称:おやこの広場びーのびーの)
代表者・連絡担当者	代表者 理事長 奥山千鶴子 連絡担当者 原美紀(事務局長)
団体住所等	〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町1019-6(仮移転中) 電話:045(549)5210 FAX:045(549)5216 E-mail: <a href="mailto:admin@bi-no.org">admin@bi-no.org</a> URL: <a href="http://www.bi-no.org">http://www.bi-no.org</a> 連絡のつく曜日・時間帯:平日9:30~17:00(開館時間は16時まで)
設立時期	2000(平成12)年2月1日法人設立 同年4月19日開設

団体の活動目的と活動内容

「0歳~3歳児とその親のためのもう1つの家」をコンセプトに常設の居場所、広場づくりを実施。親の就業を問わず、広い意味での在宅子育て支援を行う。現在は横浜市の親と子のつどいの広場事業として運営。  
広場事業を主に、情報提供事業、地域ネットワークづくりなど子育てしやすい環境づくり、地域づくりに向けて活動中。

活動カリキュラム

活動名	乳幼児とその家庭との学生交流事業 (学生ボランティアによる家庭育児支援・地域ネットワークモデル事業)
主な活動場所 最寄駅名と駅からの距離	菊名西口商店街内の常設の広場(空き店舗賃貸場所) 最寄駅:菊名駅(東急東横線・JR横濱線) 駅から徒歩 2~3分
スケジュール 2005年6月19日  <<前期>>  2005年11月頃  <<後期>>  2006年6月	<活動など> (カリキュラムは、状況や事情により変更になる場合があります) 入校式・事前研修会(3期) ・インターン開始 ガイダンス、おやこの広場の見守り活動体験  本事業のための地域運営委員会(仮称)の立ち上げ 学生・家庭側研修システムの構築と募集プログラム 学生・家庭側コーディネート・マッチング作業 行政との協働による連続講座(研修事業)の運営 広場での交流事業・ソフトの考案  中間研修会 地域・主に公立学校との連携 第一期マッチング作業の検証と第二期スタートの準備 学生側のネットワーク化 年度末報告フォーラムの企画・運営・実施 フォローアップ研修と広場での交流事業の継続検討  修了報告会(3期)/入校式・事前研修会(4期)  活動開始にあたっては、健康診断をお受けください。費用はプログラム側が負担しますので、自己負担はありません。学校等で実施している場合は、その結果をご提出いただいても結構です。別途実施の必要はありません。
総括的な受け入れ指導者名(スーパーバイザー): 原 美紀(事務局長) 日常的な受け入れ担当者名(メンター) : 畑中祐美子(本事業担当コーディネーター)	

---

## 応募にあたり

当法人の活動趣旨・事業の方針をご理解いただける方に、応募・活動していただきたいと思  
います。

スタッフは、ボランティアが原則です。有償インターンという立場であっても、ひろばの  
スタッフとして、諸々の場面に對し、ボランティアに活動できる方を希望します。

応募される場合、下記資料・書籍を見ていただくだけでなく、必ず、ひろばの見学（事前連  
絡要）をしてください。

---

---

## 団体の活動を理解するために役に立つと思われる資料や情報

平成15年度・16年度 本事業試行期間時期の年次報告書（共に民間助成事業）

ミネルヴァ書房 「親たちがつくった およこの広場びーのびーの」

NPO 事業サポートセンター 「子育て環境ハンドブック」

団体公式 HP など

---

---

## インターンに期待すること（求められる専門性、技能などについて）

乳幼児の発達・育ちへの基本的理解と親側の現状認識

学童・思春期の子ども達への理解と学習

防犯・事故予防に関する知識

なるべく子どもやその親との関わりを将来的に希望する方

コーディネーター的役割（ひろばを利用する親子と、学生世代をつなぐ、また親子同士、  
学生同士をつなぐ）

---

---

## 活動日・活動時間についての希望

週3日程度（立ち上げ期はかなり繁忙になることが予測されます）

その他運営会議など外部との交渉時への打ち合わせに同席してもらいたい

---

---

## ガイダンス・オリエンテーション

ガイダンス：当団体で作成しております独自の「びーのびーのボランティア研修マニュアル」  
にて説明。（びーのびーのの団体概要・活動方針・団体としての各種の活動の紹介・スタッフ  
として、必要な心構え、乳幼児の発達・安全管理など）

「学生ボランティアによる家庭育児支援・地域ネットワークモデル事業」は、それだけが、特別  
に企画・組織されたプログラム（カリキュラム）ということではありません。あくまでも、び  
ーのびーのとして、日々行っている、およこの広場の活動から起案し、派生・拡大したもので  
す。ひろばの日常の活動を体験することは、何よりもインターンへのオリエンテーションにな  
ると考えています。

---

---

## その他

本事業は基幹事業である広場事業に合わせ、今年度4月より横浜市市民局との協働モデル事業と  
して採択、運営されることとなります。市、初の事業であるゆえにその位置付けはかなり重要で  
す。通常の広場スタッフとの連携はもとより、行政との協働のあり方を共に学び形づくっていく  
作業をぜひ一緒にやりたい方を待っています。そして子どもたちの次世代への環境作りを考えて  
いきましょう！

---